

課長	課長補佐	係長	記録

【所属名：文化振興課】
【会議名：第1回糸魚川市文化財保護審議会】
会 議 録

<input checked="" type="checkbox"/> 開示
<input type="checkbox"/> 一部開示 (理由: 条例第 条第 号 該当)
<input type="checkbox"/> 不開示
<input type="checkbox"/> 時限不開示 (開示: 年 月 日)

作成日 令和5年6月7日

日	令和5年6月5日	時間	13:30 ~ 14:45	場所	市役所 203 会議室
件名	1 あいさつ 2 協議 正・副会長の選任について 3 報告 (1) 糸魚川市文化財保存活用地域計画について (2) 市道天陰親不知線の落石について (3) 長者ヶ原遺跡掘立柱建物の毀(き)損について (4) 文化施設の来館状況について 4 その他 (1) 御風生誕 140 年・春よ来い 100 年記念事業について (2) 木地屋シンポジウムについて (10/28, 10/29) (3) にいがたヒスイシンポジウムについて (7/23 新潟日報メディアシップ) (4) いといがわサマー石 (ロック) フェス' 23 について (7/1-8/27 市内各地) (5) 市内美術展・作品展について (青海美術展: 9/9・10、糸魚川市美術展覧会: 10/7-9、能生作品展: 11/11・12)				
出席者	【出席者】 9 人 委員全員 【事務局】 7 人 鶴本教育長 文化振興課 嵐口課長、塚田係長、山岸学芸専門員、猪又主査、小池主任主事 石井主任主事				
	傍聴者定員	- 人	傍聴者数	0 人	

会議要旨

1 開会あいさつ (13:30) 鶴本教育長 2 協議 (1) 正副会長の選任について 糸魚川市文化財保護審議会規則第5条の規定により、委員の互選で定める。 ⇒会長：吉田委員、副会長：井伊委員が選任された。 【会 長】昨年度末に行われた審議会では、後ほどの報告にもあるように文化財保存活用地域計画について審議をした。審議の中では未指定の文化財がかなり多くあるということが指摘されており、我々委員としても、未指定の文化財含めこれだけ豊富な文化財があるので、年に1回は学習会や視察を行い、どのように文化財をいかしていったらよいか考えなければならないと考えている。

3 報 告 ※議事進行については吉田会長が議長となる。

(1) 糸魚川市文化財保存活用地域計画について

【委 員】文化財活用地域計画策定委員会では、7月に計画の最終確認を行う会議を実施すると聞いているが、文化財保護審議会でも同様な会議を行う予定は。

【事務局】文化財保護審議会では、皆さんにお諮りする会議等は考えていない。

(2) 市道天陰親不知線の落石について

【事務局】5月10日に確認された落石について説明。

【委 員】如砥如矢（とのごとくやのごとし）の文字は大丈夫だったか。

【事務局】大丈夫。

【委 員】崩れやすい性質の岩と聞いているが。

【事務局】崩れやすいと聞いている。担当課からは、目視ではなく、専門家から詳しく見てもらい、今年度中には調査を終えたいと聞いている。ある程度の目途がつくまで通行できない状態となる。

(3) 長者ヶ原遺跡掘立柱建物の毀(き)損について

【委 員】遺跡公園内の他の建物は大丈夫なのか。

【事務局】他に根元から腐っている様子の建物はない。

【委 員】遺跡公園内で鹿の足跡を見つけたことがある。木の根元を食べることもあるので確認した方が良い。また、園路で松枯れやハチの対応はどのようにしているのか。

【事務局】松枯れについては地域振興局と公園対応の建設課で対応している。松くい虫が中に入ってしまっているものは県で伐採をしているが、すでに松くい虫がいない松については対応しただけなので、こちらで予算を確保し対応しなければならない。

また、ハチについては3年前から毎年トラップをしかけて、大体100匹前後のスズメバチ等を取っている。

(4) 文化施設の来館状況について

【委 員】各施設で何か分析等はしているのか。

【事務局】分析等はしていないが、特に糸魚川歴史民俗資料館は今年度、相馬御風生誕140年、春よ来い100年になるということで、企画展や小さなイベントを数多く行い、入館者数を増やしていきたい。

4 その他

【事務局】予定されているイベント等を説明。

【委 員】質問・意見等なし。

閉 会 (14:45)